



秋田県内経済情勢報告

令和 7 年 4 月

財務省東北財務局秋田財務事務所

秋田県内経済情勢報告の調査方法の概略

◆調査対象・期間

前回7年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査（回答企業89社）に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内企業へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内企業からの協力を得て状況を聴取。


対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和7年3月12日に公表した「法人企業景気予測調査（令和7年1-3月期）」の結果を活用しており、計数や判断コメントは3月に発表した内容と同じである。

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、緩やかに持ち直しつつある」

項目	前回(7年1月判断)	今回(7年4月判断)	前回比較
総括判断	持ち直しに向けたテンポが緩やかに なっている	緩やかに持ち直しつつある	




(注) 7年4月判断は、前回7年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、百貨店・スーパー販売が前年を上回っていることなどから緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、電子部品・デバイス、汎用・生産用・業務用機械が低調となっていることなどから、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。雇用情勢は、横ばいの状況にある。

【各項目の判断】

項目	前回(7年1月判断)	今回(7年4月判断)	前回比較
----	------------	------------	------

個人消費	一進一退の状況にある	緩やかに持ち直しつつある	
生産活動	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる	
雇用情勢	横ばいの状況にある	横ばいの状況にある	

設備投資	6年度は増加見込み	6年度は増加見込み	
企業収益	6年度は増益見込み	6年度は増益見込み	
企業の 景況感	「上昇」超幅が拡大	「下降」超に転じている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	

【先行き】

先行きについては、各種政策の効果等により景気の持ち直しを支えることが期待されるが、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっている。加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響なども、景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に一層注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「緩やかに持ち直しつつある」

百貨店・スーパー販売は、主力の飲食料品が好調となっており、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売は、米飯類等が堅調となっており、前年を上回っている。ドラッグストア販売は、飲食料品等が堅調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は、DIY 関連等が低調となっており、前年を下回っている。家電大型専門店販売は、暖房器具等が好調となっているものの、冷蔵庫等が低調となっており、前年並みとなっている。乗用車販売は、普通車、小型車、軽自動車いずれも前年を上回っている。旅行取扱の状況は、国内旅行は伸び悩んでいるものの、海外旅行は好調となっている。このように、個人消費は、緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 総菜は、食材の値上がりや調理コストを考えるとお得感があり消費者に選ばれている。また、節約志向から、購入した食材を余らせたくないという意識が強く、小分け商品の売行きがさらに良くなっている。
(百貨店・スーパー)
- 米は、値上がりが続いてもある程度売れているため、今年の倍近くの売上げとなっている。また、子供に米やパックご飯を送る親が増えている。(百貨店・スーパー)
- 増量キャンペーンがお得感から好評で、対象の弁当やスイーツなどが伸びた。(コンビニエンスストア)
- 他社を意識した価格設定をしている飲料やカット野菜のほか、4月に値上げされる酒類が売れている。
(ドラッグストア)
- この冬は降雪量が多かったため、除雪用品が売れたものの、外での作業が避けられ木材や工具等の売上げが前年を下回った。(ホームセンター)
- 今年は雪が多く暖房器具が今年の2倍程度売れたものの、冷蔵庫やエアコンは、県の省エネ家電購入応援キャンペーン等により買い替えが進んだ反動で、落ち込んでいる。(家電量販店)
- 一部自動車メーカーの認証不正問題で生産・出荷が停止されていた反動により、人気のコンパクトカーなどの受注・販売が好調となっている。(自動車販売店)
- 国内旅行は、全国的な寒波の影響で伸び悩んだものの、足下では大阪・関西万博関連の問い合わせが増加している。海外旅行は、修学旅行が戻ってきているほか、社員旅行の取扱いもあり前年を上回っている。(旅行代理店)
- 郷土料理や日本酒を目当てに、国内外の観光客や出張者の来店が増加している。(飲食店)

■ 生産活動 「持ち直しに向けた動きに一服感がみられる」

電子部品・デバイスは、車載向けやスマートフォン向けが落ち込んでおり、低調となっている。汎用・生産用・業務用機械は、中国向けで減産しており、低調となっている。輸送機械は、国内向けで低迷している。このように、生産活動は、持ち直しに向けた動きに一服感がみられる。

(主なヒアリング結果)

- EV(電気自動車)関連は、米国向けが大きく落ち込んでいるほか、中国向けも中国国内の半導体企業との価格競争があり、受注が減少している。また、スマートフォン向けも、米国向けで一部取引先の受注がピークアウトし、落ち込んでいる。(電子部品・デバイス)
- 米国や欧州向けが概ね横ばいの状況であるものの、中国国内における電子部品製造工場の投資が低迷している影響が大きく、受注が落ち込んでいる。(生産用機械)
- 親会社が、人件費や各種コストの面で優位性のある海外での生産を増やしているため、受注が増えてこない。
(輸送機械)
- 自動車の電動化が進み、油圧系などの国内向け部品の出荷が減少している。(輸送機械)
- 米国からの受注が増えているほか、日本食チェーンの多いメキシコ、日系人の多いブラジルでも好調となっている。(食料品(清酒))

■ 雇用情勢 「横ばいの状況にある」

雇用情勢は、有効求人倍率がおおむね横ばいで推移しているほか、新規求人を控える動きがみられる。このように、雇用情勢は、横ばいの状況にある。

(主なヒアリング結果)

➤ 物価高騰等による収益悪化に加え、米国の関税や中国経済の先行き不安から求人提出を控える動きが強くなっている。(公的機関)

■ 設備投資 「6年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年1-3月期

- 製造業は、増加見込みとなっている。
- 非製造業は、減少見込みとなっている。

■ 企業収益 「6年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年1-3月期

- 製造業は、増益見込みとなっている。
- 非製造業は、減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超に転じている」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年1-3月期

- 現状(7年1~3月期)は、「下降」超に転じている。先行きは、全産業では7年4~6月期に「下降」超幅が縮小し、7年7~9月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を上回っている」

- 新設住宅着工戸数でみると、持家、貸家で前年を下回っているものの、分譲が前年を上回っていることから、全体としては前年を上回っている。

■ 公共事業 「前年度を上回っている」

- 前払金保証請負金額は、国等で前年度を上回っており、全体としても前年度を上回っている。

■ 消費者物価 「前年を上回っている」

■ 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

■ 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を下回っている」



秋田県内経済情勢報告

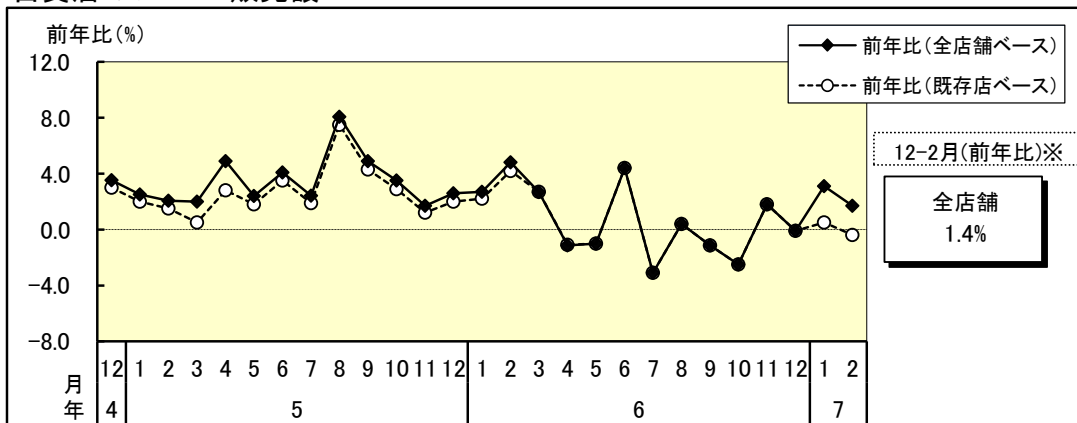
(資料編)

令和 7 年 4 月

財務省東北財務局秋田財務事務所

1. 個人消費 … 緩やかに持ち直しつつある

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース、()書きは既存店ベース

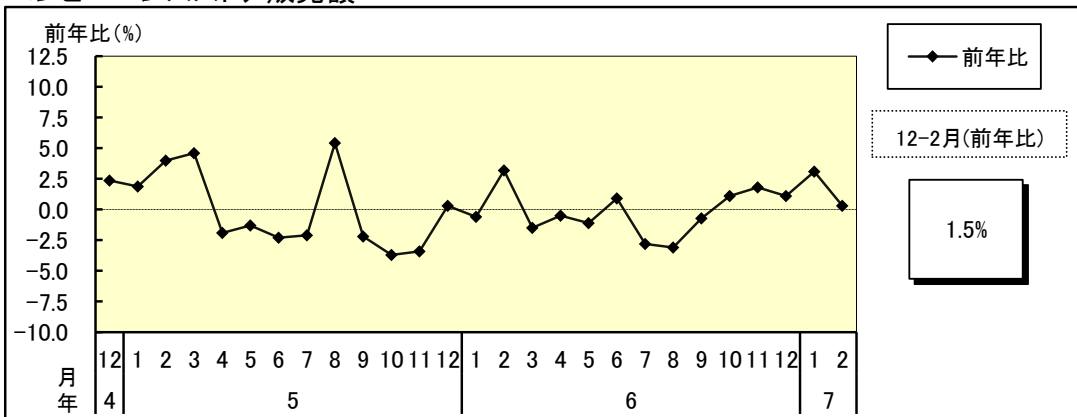
品目別販売額※

区分	東北 (前年比%)		秋田 (前年比%)	
	6年	7年	6年	7年
6. 1-3	0.5 (1.0)	3.6 (3.1)	0.6 (0.5)	3.4 (3.0)
4-6	0.9 (0.7)	▲ 0.7 (▲ 0.3)	0.7 (0.7)	▲ 1.2 (▲ 1.2)
7-9	▲ 0.7 (▲ 0.3)	▲ 1.3 (0.5)	▲ 0.3 (▲ 0.3)	▲ 0.3 (▲ 0.3)
10-12	▲ 1.3 (0.5)	▲ 3.4 (▲ 2.0)	▲ 2.5 (▲ 2.5)	▲ 2.5 (▲ 2.5)
6. 10	▲ 3.4 (▲ 2.0)	0.5 (2.3)	1.8 (1.8)	1.8 (1.8)
11	0.5 (2.3)	▲ 1.1 (1.1)	▲ 0.1 (▲ 0.1)	▲ 0.1 (▲ 0.1)
12	▲ 1.1 (1.1)	0.1 (1.5)	3.1 (0.5)	3.1 (0.5)
7. 1	0.1 (1.5)	▲ 1.1 (0.5)	1.7 (▲ 0.4)	1.7 (▲ 0.4)
2	▲ 1.1 (0.5)			

(注) 7年1月は速報値

(注) 1.7年2月は速報値
2.6年分は年間補正後(※を除く)

コンビニエンスストア販売額

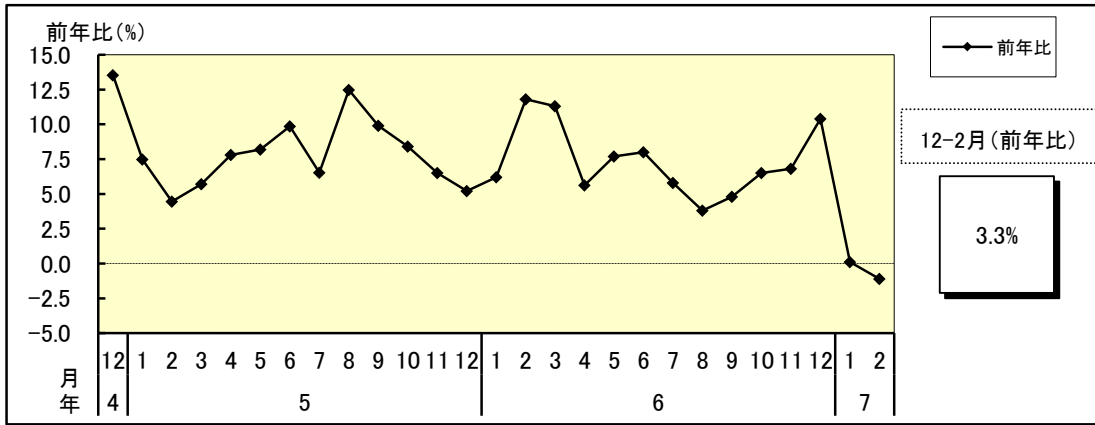


全店舗ベース
コンビニエンスストア

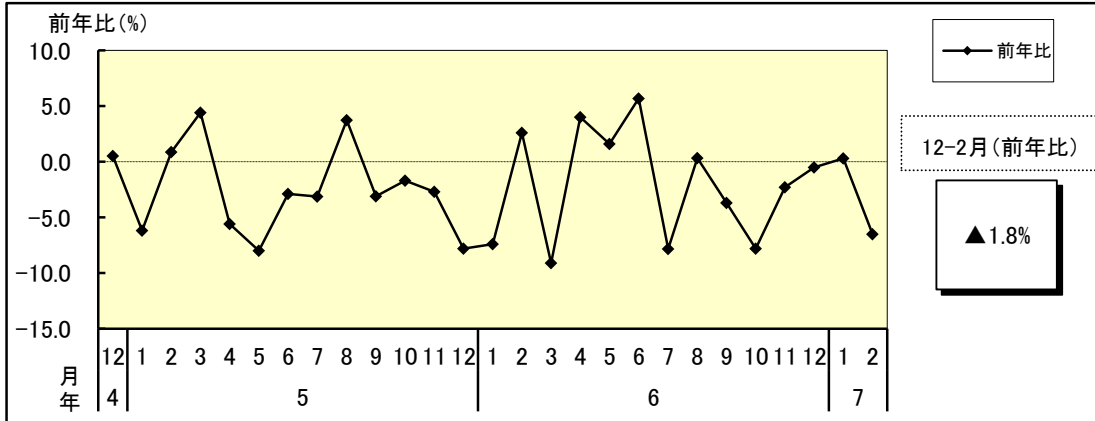
区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
	6年	7年
6. 1-3	▲ 0.4	▲ 0.3
4-6	0.6	0.3
7-9	▲ 0.4	▲ 0.2
10-12	▲ 2.3	▲ 2.3
6. 10	0.5	1.3
11	0.1	1.1
12	0.8	1.8
7. 1	0.6	1.1
2	2.6	3.1
	▲ 0.1	0.3

(注) 1.7年2月は速報値
2.6年分は年間補正後

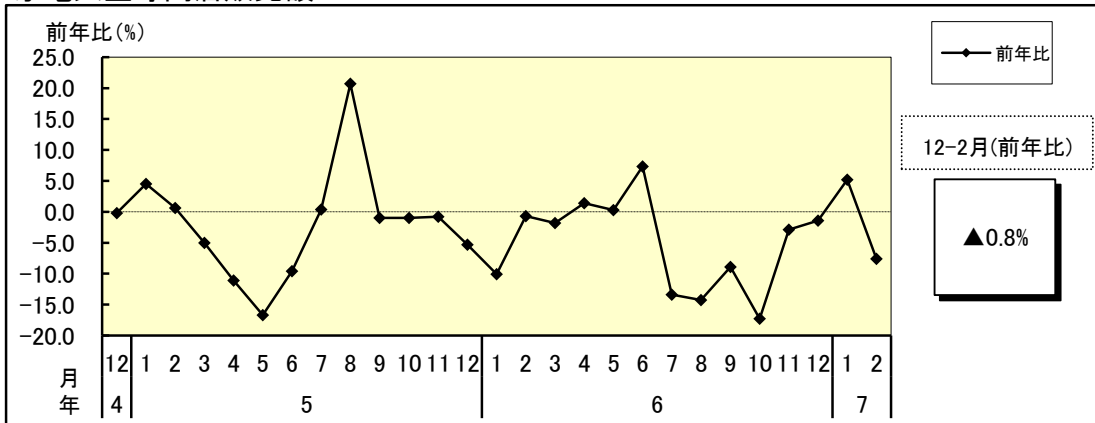
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース

ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	7.0	7.3
6. 1-3	8.6	9.7
4-6	7.5	7.1
7-9	5.1	4.8
10-12	7.0	8.0
6. 10	4.8	6.5
11	6.0	6.8
12	9.9	10.4
7. 1	2.8	0.1
2	1.2	▲1.1

ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	▲2.3	▲1.9
6. 1-3	▲4.4	▲5.4
4-6	0.8	3.6
7-9	▲2.9	▲3.8
10-12	▲3.4	▲3.4
6. 10	▲8.1	▲7.8
11	▲2.5	▲2.3
12	▲0.1	▲0.5
7. 1	▲1.1	0.3
2	▲1.2	▲6.5

家電大型専門店

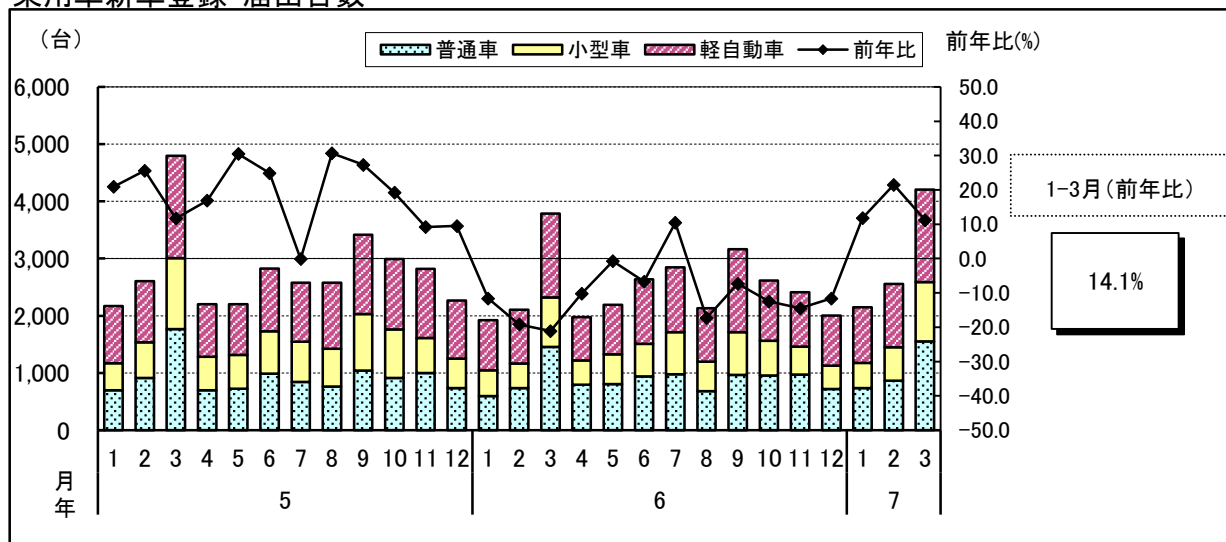
区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	▲2.1	▲5.7
6. 1-3	▲0.3	▲4.6
4-6	4.2	3.1
7-9	▲6.4	▲12.4
10-12	▲4.7	▲6.9
6. 10	▲12.1	▲17.3
11	▲2.5	▲2.9
12	▲0.5	▲1.4
7. 1	3.4	5.2
2	▲0.3	▲7.6

(注) 1.7年2月は速報値

2.6年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

乗用車新車登録・届出台数



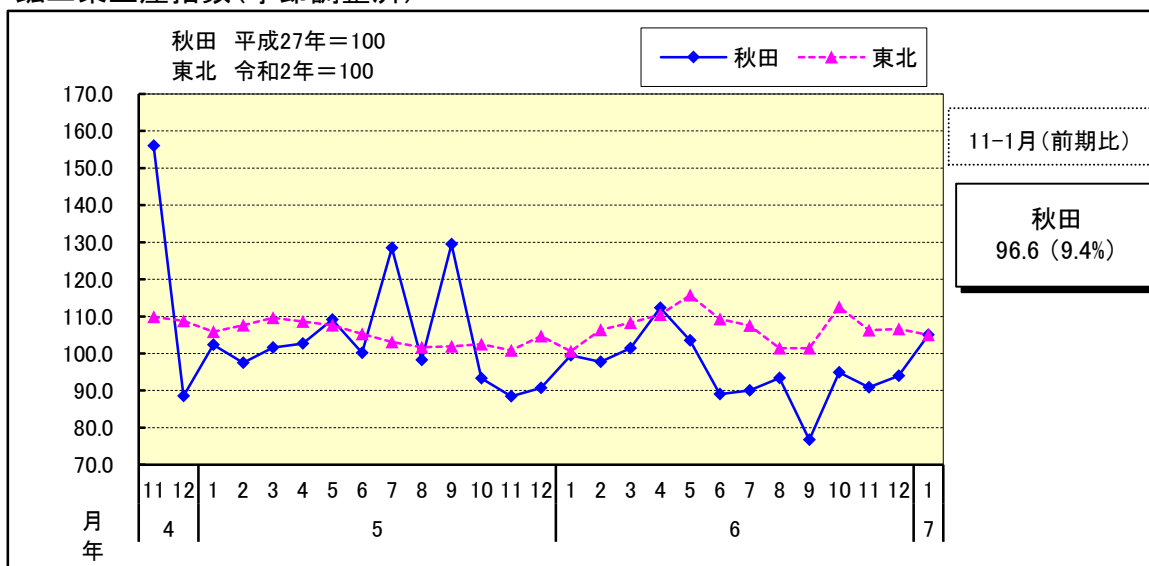
区分	東北		秋田		
	(前年比%)		普通	小型	軽
6年	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 4.3	▲ 21.4	▲ 9.8
6. 4-6	▲ 10.0	▲ 5.9	5.5	▲ 21.3	▲ 5.3
7-9	▲ 0.3	▲ 5.0	▲ 0.8	▲ 15.2	▲ 1.4
10-12	▲ 7.2	▲ 13.0	0.0	▲ 23.9	▲ 16.7
7. 1-3	14.2	14.1	13.0	18.2	12.9
6. 11	▲ 6.5	▲ 14.5	▲ 2.7	▲ 20.2	▲ 21.4
12	▲ 11.5	▲ 11.6	▲ 2.2	▲ 21.0	▲ 13.7
7. 1	13.2	11.8	23.2	▲ 2.2	11.2
2	20.3	21.5	17.8	35.3	18.0
3	10.9	11.2	6.4	20.3	10.5

(注) 7年3月は速報値

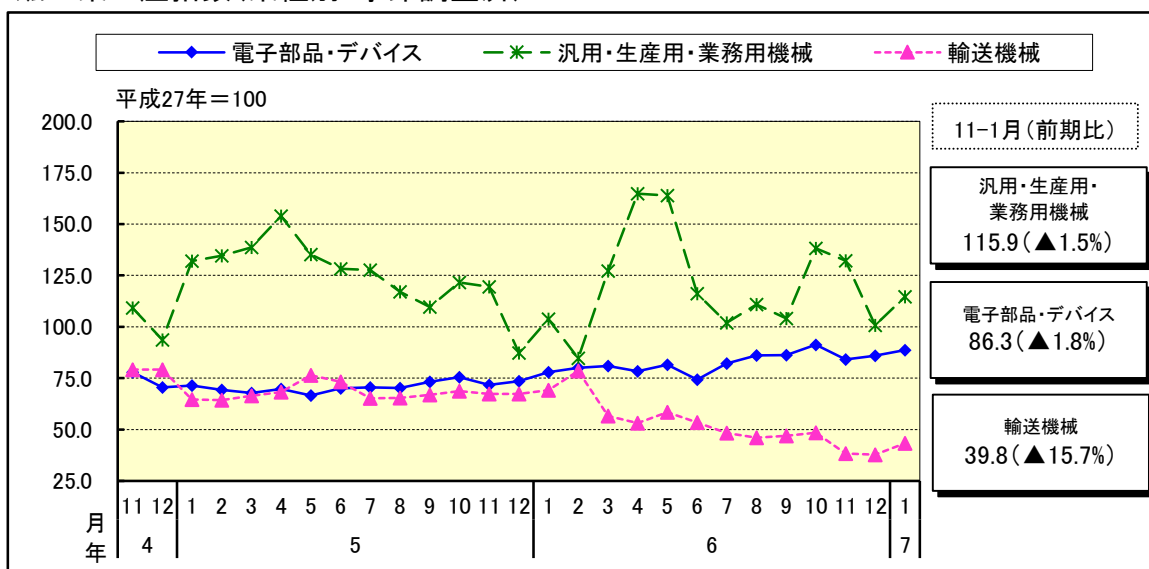
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

2. 生産活動 … 持ち直しに向けた動きに一服感がみられる

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 〔令和2年=100〕		秋田 (Wt. 10,000) 〔平成27年=100〕						電子部品・デバイス (Wt. 3,088.3)		汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 1,331.9)		輸送機械 (Wt. 349.1)		
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	
6年	107.3	2.2	95.2	▲8.5	82.6	16.3	121.8	▲2.0	51.5	▲24.5					
6. 1-3	105.1	▲2.3	▲3.2	99.5	9.6	0.8	79.6	8.2	105.2	▲3.9	68.1	0.4			
4-6	111.8	6.4	4.3	101.6	2.1	▲2.6	78.1	▲1.9	148.3	41.0	55.0	▲19.2			
7-9	103.4	▲7.5	1.4	86.7	▲14.7	▲29.1	84.8	8.6	105.6	▲28.8	47.1	▲14.4			
10-12	108.5	4.9	6.6	93.3	7.6	2.7	87.1	2.7	123.7	17.1	41.5	▲11.9			
6. 9	101.4	0.0	▲1.5	76.7	▲17.9	▲41.1	86.2	0.1	16.5	104.0	▲6.2	▲6.1	46.9	1.7	▲32.0
10	112.6	11.0	11.5	94.9	23.7	1.2	91.3	5.9	21.4	138.2	32.9	14.4	48.5	3.4	▲27.8
11	106.3	▲5.6	5.0	90.9	▲4.2	3.9	84.1	▲7.9	18.0	132.2	▲4.3	11.1	38.3	▲21.0	▲42.5
12	106.6	0.3	3.4	94.0	3.4	3.0	86.0	2.3	17.5	100.7	▲23.8	16.1	37.8	▲1.3	▲42.6
7. 1	105.0	▲1.5	4.4	105.0	11.7	5.6	88.7	3.1	13.9	114.7	13.9	10.6	43.3	14.6	▲37.3

(注) 1. 前年比は原指数

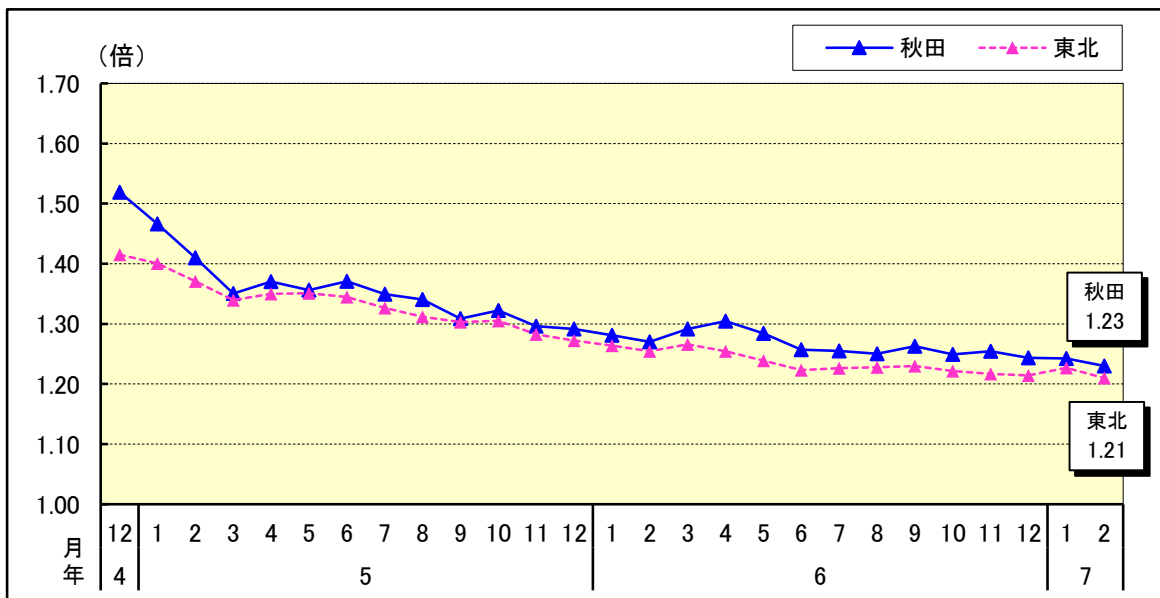
2. 東北の7年1月は速報値

3. 秋田県は年間補正後

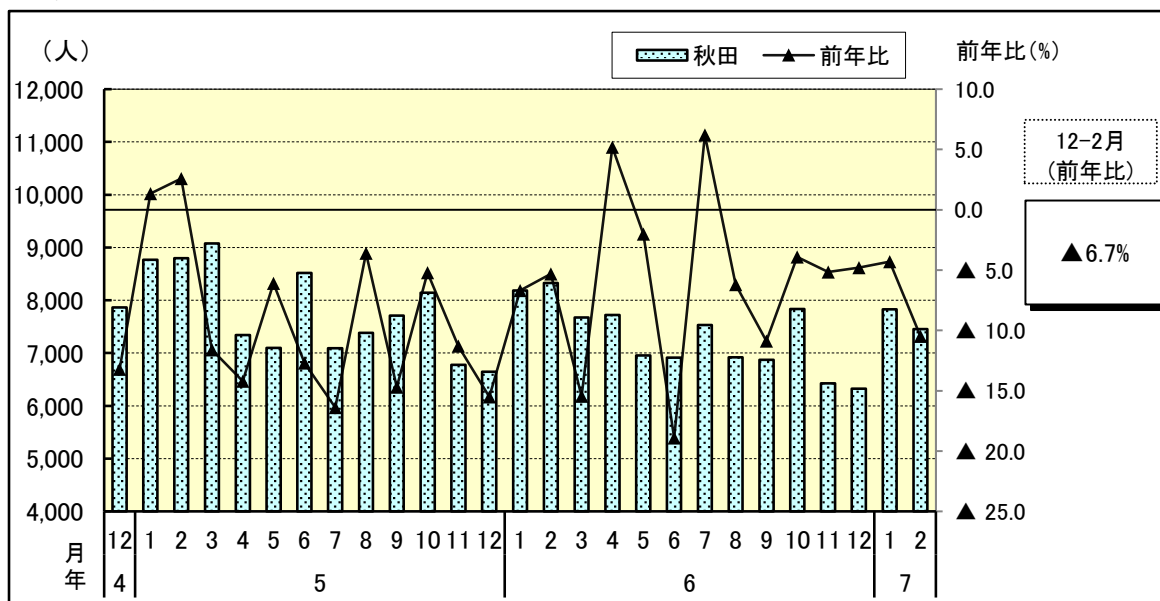
〔東北経済産業局、秋田県〕

3. 雇用情勢 … 横ばいの状況にある

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



区分	有効求人倍率(季節調整値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	秋田 (倍)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)		東北 (%)	秋田 (%)
6年	1.24	1.27	20,045	15,834	▲6.5	▲6.1	▲2.9	2.8	2.7
6. 1-3	1.26	1.28	20,465	15,978	▲8.0	▲9.2	▲6.4	3.0	3.2
6. 4-6	1.24	1.28	20,245	15,794	▲7.3	▲6.0	▲0.5	2.6	2.6
6. 7-9	1.23	1.26	19,910	15,852	▲5.5	▲3.9	▲1.7	3.0	2.7
6. 10-12	1.22	1.25	19,647	15,729	▲4.8	▲4.5	▲1.9	2.7	2.5
6. 10	1.22	1.25	19,681	15,754	▲2.1	▲3.9	▲2.1		
6. 11	1.22	1.25	19,640	15,653	▲4.5	▲5.2	▲5.6		
6. 12	1.21	1.24	19,621	15,779	▲8.0	▲4.8	▲1.9		
7. 1	1.23	1.24	19,364	15,586	▲3.5	▲4.3	▲6.0		
7. 2	1.21	1.23	19,007	15,456	▲9.0	▲10.5	▲11.7		

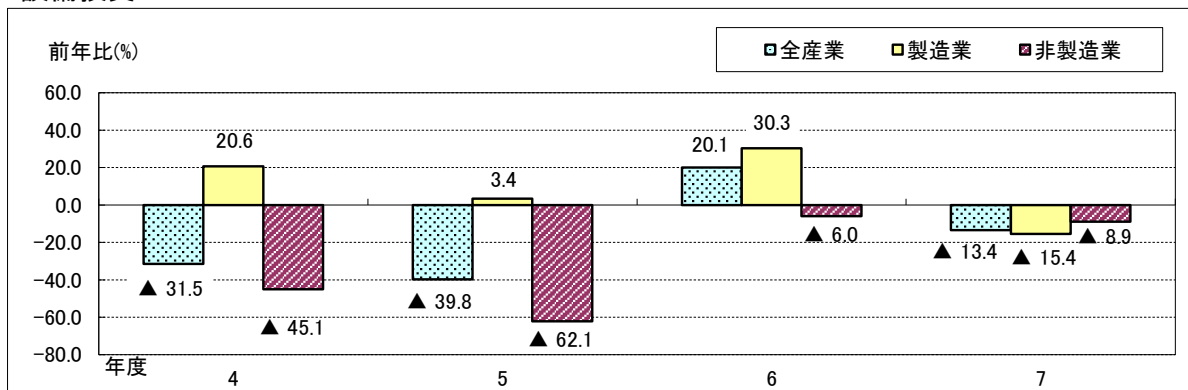
(注) 1. 新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値

2. 6年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

4. 設備投資 … 6年度は増加見込み

設備投資



設備投資

(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
	()	▲	()	▲	()	▲
6 年 度	(43.2)	30.3	(7.0)	▲ 6.0	(33.2)	20.1
7 年 度		▲ 15.4		▲ 8.9		▲ 13.4

(注) 1. ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2. ()書きは前回調査結果

3. 集計企業数は6年度81社(うち製造業34社、非製造業47社)

7年度70社(うち製造業27社、非製造業43社)

4. グラフについて、4-6年度は当該年度の1-3月期調査結果で、7年度は見通し

[秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(7年1-3月期調査)」]

5. 企業収益 … 6年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
	()	▲	(▲)	▲	()	▲
6 年 度	(97.1)	60.6	(▲ 20.0)	▲ 18.1	(47.3)	27.7
7 年 度		▲ 8.3		▲ 2.7		▲ 6.6

(注) 1. 電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2. ()書きは前回調査結果

3. 集計企業数は6年度76社(うち製造業34社、非製造業42社)

7年度64社(うち製造業27社、非製造業37社)

[秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(7年1-3月期調査)」]

6. 企業の景況感 … 「下降」超に転じている

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

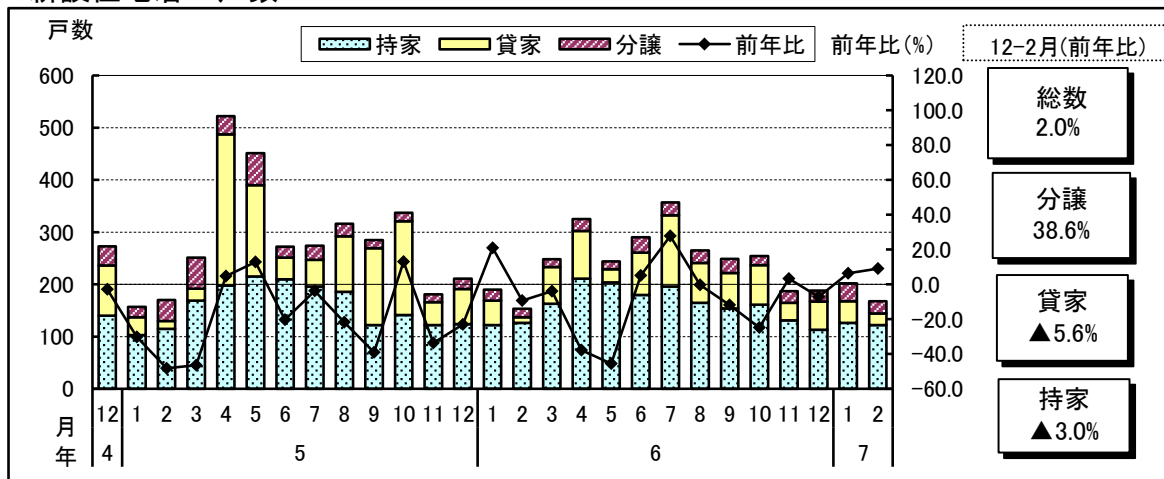
区 分	6年10~12月	7年1~3月		7年4~6月	7年7~9月	
	(6年10-12月期調査)	現 状 判 断		見 通 し	見 通 し	
全 産 業	(5.5)	(▲ 3.3)	▲ 7.9	(5.5) ▲ 1.1	4.5	
業 種 別	製 造 業	(10.5)	(13.2)	0.0	(2.6) 5.3	10.5
	非製造業	(1.9)	(▲ 15.1)	▲ 13.7	(7.5) ▲ 5.9	0.0

(注) ()書きは前回調査結果

[秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(7年1-3月期調査)」]

7. 住宅建設 … 前年を上回っている

新設住宅着工戸数

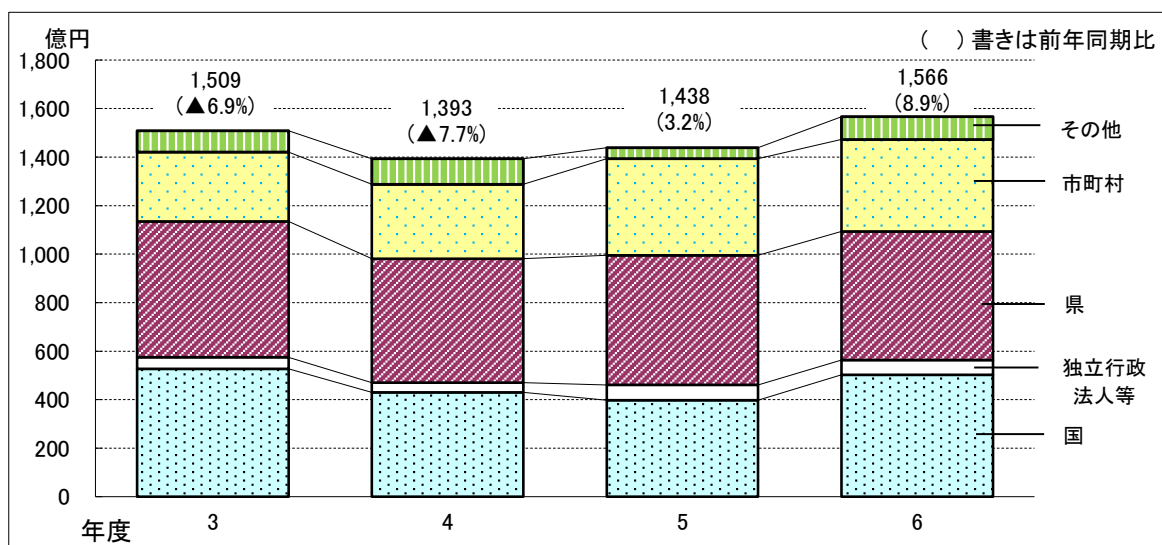


区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)	前年比(%)		
			持家	貸家	分譲
6年	▲3.6	▲12.5	1.3	▲34.4	▲28.0
6. 1-3	▲11.0	1.2	6.2	77.8	▲56.3
4-6	4.3	▲31.1	▲4.5	▲61.0	▲42.7
7-9	▲9.2	4.9	2.2	▲7.9	13.4
10-12	0.8	▲12.7	4.7	▲43.6	17.6
6. 10	▲13.8	▲24.8	14.2	▲57.8	6.3
11	▲6.5	3.3	7.4	▲22.7	46.7
12	27.3	▲7.1	▲8.9	▲19.4	5.0
7. 1	▲20.3	6.3	3.3	▲10.6	61.9
2	▲9.8	9.1	▲3.2	100.0	50.0

[国土交通省]

8. 公共事業 … 前年度を上回っている

前払金保証請負金額(2月末累計)



(注) その他には地方公社を含む

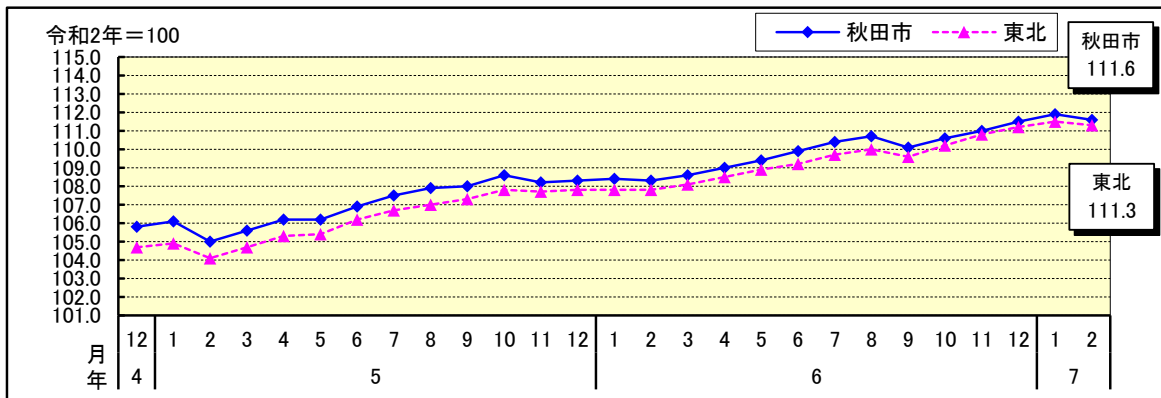
(単月)

月	7年1月	2月
前年同月比%	▲23.4	▲55.7

[東日本建設業保証(株)ほか]

9. 消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



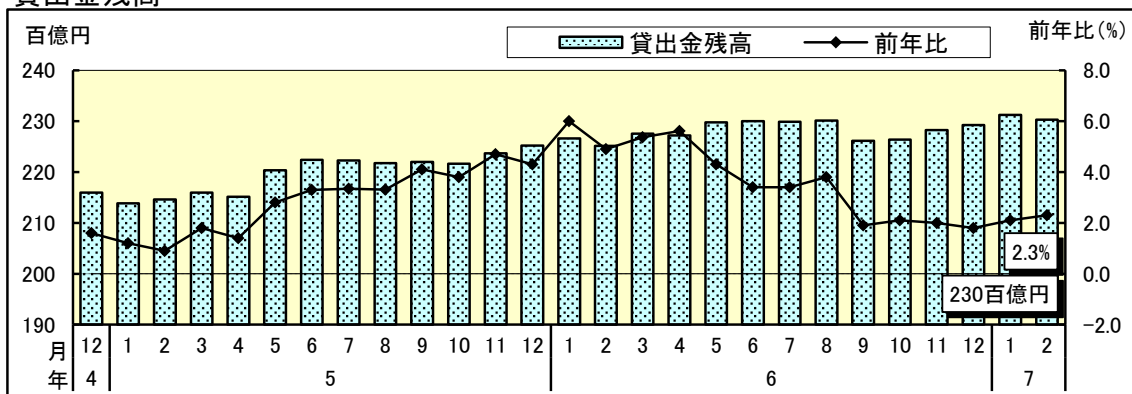
区分	生鮮食品を除く総合〔令和2年=100〕					
	東北			秋田市		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
6年	109.3		2.9	109.8		2.6
6. 1-3	107.9	0.1	3.2	108.4	0.0	2.7
4-6	108.9	0.9	3.1	109.4	0.9	2.8
7-9	109.8	0.8	2.6	110.4	0.9	2.4
10-12	110.7	0.8	2.7	111.0	0.5	2.4
6. 10	110.2	0.6	2.3	110.6	0.5	1.9
11	110.8	0.5	2.9	111.0	0.3	2.6
12	111.2	0.4	3.1	111.5	0.5	3.0
7. 1	111.5	0.3	3.4	111.9	0.4	3.3
2	111.3	▲0.2	3.3	111.6	▲0.3	3.1

(注) 四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

〔総務省〕

10. 金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



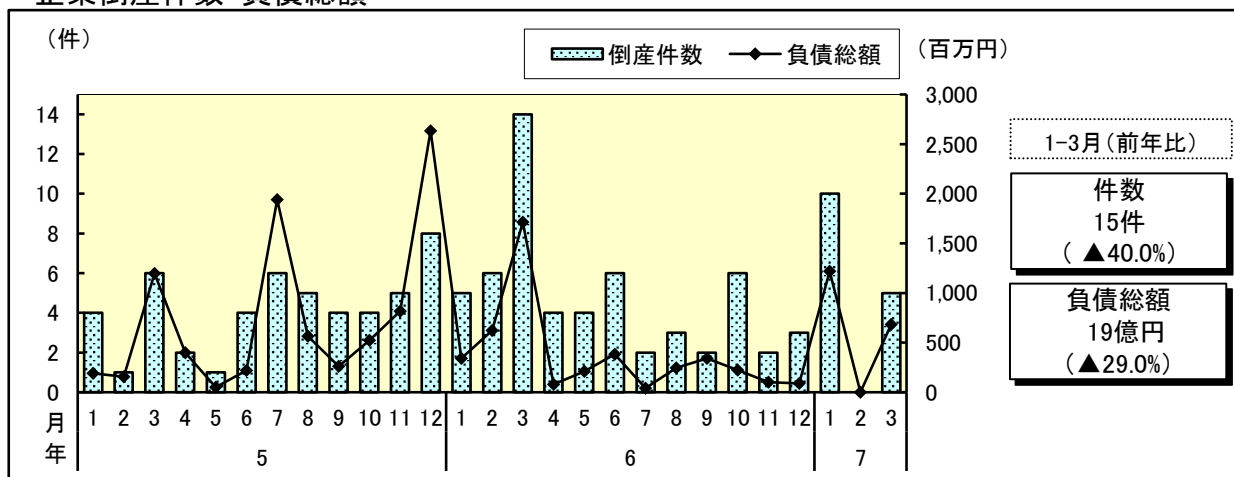
区分	国内銀行	
	東北	秋田
	前年比%	前年比%
6. 8	2.6	3.8
9	2.1	1.9
10	2.7	2.1
11	3.0	2.0
12	2.8	1.8
7. 1	2.9	2.1
2	2.9	2.3

(注) 在店舗ベース

〔日本銀行〕

11. 企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を下回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数				負債総額		
	東北	秋田		東北	秋田		
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%	
6年	30.9	57	14.0	7.8	4,392	▲ 50.9	
6. 4-6	29.7	14	100.0	▲ 0.1	672	0.1	
7-9	19.5	7	▲ 53.3	0.7	629	▲ 77.3	
10-12	20.9	11	▲ 35.3	17.1	414	▲ 89.6	
7. 1-3	▲ 0.7	15	▲ 40.0	▲ 3.9	1,902	▲ 29.0	
6. 11	38.7	2	▲ 60.0	▲ 19.3	103	▲ 87.4	
12	▲ 25.5	3	▲ 62.5	▲ 47.8	89	▲ 96.6	
7. 1	100.0	10	100.0	66.1	1,219	258.5	
2	▲ 34.5	0	▲ 100.0	▲ 37.3	0	▲ 100.0	
3	▲ 20.3	5	▲ 64.3	▲ 1.5	683	▲ 60.2	

〔株〕東京商工リサーチ